基本目標No.		4	基本目標名	人と文化を育むまち							
施 策 No.		30	30 施策名 生涯学習の推進								
主管課名	生	生涯学習・スポーツ課									
関係課名	地	域協働詞	果、図書館、水	族博物館、埋没林博物館							
施策が目指すすがた	・人と	生涯にわたり、個々のライフステージに応じ、学ぶことへの意欲や教養を高めています。 人と人とのつながりを深めながら学びの輪を広げ、地域活動に参加しています。 図書館や博物館から情報が発信され、多くの人が生涯学習の場として活用しています。									
施策の成果向		· 民 · 業所		こ積極的に参加します。 学習した成果を地域における教育活	動に活	かします。					
上に向けての 住民と行政との 役割分担や地 域等への期待 など	行	: 政	・市民の生涯学習	行いま ⁻	す。						
/ 4 C		の他 四域)									
	基本事業① 学び続ける環境			遺境づくり							
施策を実行す	基本	基本事業② 地域の教育力の向上									
るうえで基本と なる事業	基本	基本事業③ 博物館の充実									
	基本事業④										
			X	分	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度実績
	A. 本	施策を構成	戈する事務事業 σ	数	本	30 (30)	31 (31)	33 (33)	34 (34)	34 (34)	32 (32)
		基本事業	①を構成する事務	ら事業の数(うち自治事務数)	本	8 (8)	8 (8)	8 (8)	8 (8)	8 (8)	8 (8)
		基本事業(②を構成する事務	ら事業の数(うち自治事務数)	本	9 (9)	9 (9)	9 (9)	9 (9)	10 (10)	9 (9)
		基本事業	③を構成する事務	等事業の数(うち自治事務数)	本	13 (13)	14 (14)	16 (16)	17 (17)	16 (16)	15 (15)
		基本事業	④を構成する事務	秀事業の数(うち自治事務数)	本			• •			•
	B. 事	業費 (事	務事業の事業費で		千円	475,244	313,087	266,093	287,287	256,641	370,209
施策のトータルコスト		基本事業	Dを構成する事務	等事業の決算額小計	千円	90,888	93,398	104,727	94,669	97,106	99,926
77000		基本事業	②を構成する事務	写事業の決算額小計	千円	92,465	71,173	17,877	42,136	17,731	16,717
		基本事業	③を構成する事務	写事業の決算額小計	千円	291,891	148,516	143,489	150,482	141,804	253,566
		基本事業	④を構成する事務	写事業の決算額小計	千円						
	C. 施		6正規職員数合計		人	66	71	71	77	80	81
	D. 事	務事業に	要する年間総時間	1	時間	29,340	27,140	26,640	27,380	27,520	27,960
	E. 人	件費(D)	<1時間あたりの□	区均人件費)	千円	129,067	113,825	116,736	114,476	113,135	112,595
	F. トー	ータルコスト	(B+E)		千円	604,311	426,912	382,830	401,763	369,776	482,804
			: おける施策の 義式 : B/人口	1)	円	10,724	7,110	6,109	6,658	6,009	8,744
効率性	同	上	義式 : E/人口		円	2,912	2,585	2,680	2,653	2,649	2,659
		上 ータルコス	ト(定義式 : F	/人口)	円	13,637	9,695	8,790	9,310	8,659	11,403
	1時間	あたりの平	均人件費		円	4,399	4,194	4,382	4,181	4,111	4,027
参考	魚津下	市の人口(4	各年度12月末時,	点)	人	44,315	44,036	43,555	43,152	42,706	42,340

			基本事業概要シート①						
施 策 No.	30	施策名	施策名 生涯学習の推進						
基本事業名 ①学び続ける環境づくり									
基本事業の	基本事業の目的(意図) 学びやすい環境を整備することにより、多くの人が生涯学習を行います。								
	度における 容(活動内容)	・公共施設・公共を記述を記述を記述を記述を記述を記述を記述を記述を記述を記述を記述を記述を記述を	ーアップ事業】 い手として期待される青年活動の活性化のため、魚津の若者を紹介する青年取材誌「YOU~vol.4~」を発刊するととしました。 事業】 こ東海北陸社会教育研究大会(県社会教育大会)へ参加してもらうとともに、社会教育委員会議を年2回開催し、社会の意見等の提言を受けました。						

		実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)					
成果指標名	単位	H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度 (最終目標年度)	
市民一人あたり図書館貸出冊数	m	7.84	7.14	6.91	7.30	7.60	7.90	8.20	8.50	
川氏一人のたり凶者昭貝山冊数	ш	7.04	7.14	0.91	6.48	6.44				
生涯学習に取り組んでいる市民の割合	%	20.8	22.2	23.2	23.0	23.5	24.0	24.5	25.0	
生涯子自に取り組んでいる川氏の割占	90				24.8	27.8				

		基本事業を構成する事務事業の実績	〇:評価対象事業			対象外事業)	
No.	会計名	事務事業名	マな田佐(田)	平成2		1 1/4 表 / 工 / 士 四	担当課
-	机会主	○ エ川尚がの木工物・小・六・松字ど主要	予算現額(円)	決算額(円) 51.255.040	予算残額(円)	1次評価結果	化证券到 2 4 2 2 2
1	一般会計	○ 新川学びの森天神山交流館運営事業	51,386,960	51,355,040	31,920		生涯学習・スポーツ課
2		青年活動パワーアップ事業	755,000	330,910	424,090		生涯学習・スポーツ課
\vdash	一般会計	生涯学習振興事業	2,444,000	2,280,911	163,089	_	生涯学習・スポーツ課
4	一般会計	〇 生涯学習教室等事業	709,000	452,399	256,601	В	生涯学習・スポーツ課
5	一般会計	視聴覚ライブラリー事業	212,000	203,212	8,788	-	生涯学習・スポーツ課
6	一般会計	図書館一般管理事業	31,330,000	30,480,485	849,515	_	図書館
7	一般会計	〇 図書館資料収集保存提供事業	14,693,000	14,636,270	56,730	Α	図書館
8	一般会計	○ 図書館教養·普及事業	238,000	186,491	51,509	Α	図書館
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
50		<u></u> 수 計	101,767,960	99,925,718			
		Ц Н	101,707,300	00,020,710	1,072,242		1

			基本事業概要シート②
施 策 No.	30	施策名	生涯学習の推進
基本基	事業名	②地域の教	攻育力の向上
基本事業の	目的(意図)	公民館で、様	々な年代の住民同士が互いに学び合い、仲間づくりを行います。
1 / / - 1 / -	度における 客(活動内容)	【公民館一般管: ・公民館が有効! 【公民館活動振!・各地区の社会: の交流事業を実 【青少年報導センタ	をにおいて、遊び、伝統芸能、サークル活動を実施し、放課後のこどもたちの安全・安心な居場所を確保しました。 理費】 こ利用されるよう、職員を配置し、施設の維持管理を行いました。 興事業】 教育振興会に委託し、高齢者学級をはじめとする各種公民館教室を開催するとともに、地区運動会などの地域住民 施しました。

		実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
成果指標名	単位	H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度 (最終目標年度)
地区公民館利用者数	i	134,317	136,257	139,915	136,800	137,100	137,400	137,700	138,000
地区公民館利用有数	^		130,237	109,910	149,606	152,098			

=		de la destita de la lacción de la companya de la co	(0 == -1.4.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1	// » A = 1 =	Leaffe V VV	1.1.6.111.2111	
		基本事業を構成する事務事業の実績	(○:評価対象事業			対象外事業)	I
No.	会計名	事務事業名	7 Kr 20 tot (101)	平成2		4 V/ 37 /m /- III	担当課
	6n. A =1	O = #### > 7 + 1 ## ####	予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	A = 14 # ==
1	一般会計	〇 高等学校ふるさと教育推進事業	345,000	0	345,000	_	企画政策課
	一般会計	〇 放課後子ども教室推進事業	2,956,000	2,833,240	122,760		地域協働課
	予算なし	公民館一般管理事業	0	0	0	-	地域協働課
	一般会計	〇 公民館活動振興事業	11,112,000	10,813,460	298,540	Α	地域協働課
5	1012101	〇 女性教育事業	450,000	450,000	0	В	生涯学習・スポーツ課
6	一般会計	友好親善都市児童交流事業	824,000	655,559	168,441	-	生涯学習・スポーツ課
7	一般会計	成人式事業	1,018,000	929,263	88,737	-	生涯学習・スポーツ課
8	一般会計	〇 青少年教育事業	866,000	856,010	9,990	В	生涯学習・スポーツ課
9	一般会計	家庭教育事業	420,000	179,029	240,971	-	生涯学習・スポーツ課
10	一般会計	〇 地域拠点施設整備事業(施策1②再掲)	(673,000)	(665,280)	(7,720)	Α	地域協働課
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
50	<u> </u>	<u> </u>	17,991,000	16,716,561	1,274,439		<u> </u>
		' п' П	17,991,000	10,710,561	1,274,439		

			基本事業概要シート③
施 策 No.	30	施策名	生涯学習の推進
基本事業名 ③博物館の充実			
基本事業の	目的(意図)	生涯学習施言	として博物館が役割を果たします。
	度における 客(活動内容)	【歴郷上大のの族が、 ・ 本のでは、 ・ 本のでは、 ・ できないでは、 ・ できないできないでは、 ・ できないでは、 ・ できないできないでは、 ・ できないでは、 ・ できないでは、 ・ できないできないでは、 ・ できないでは、 ・ できないではないではないではないではないではないではないではないではないではないでは	森・天神山ガーデン」と様々な連携を図りながら、来館者の増加に努めました。 宿企画展事業】 歴史と文化を知り、生活の移り変わりを学ぶ機会として、「魚津のタテモン行事」展及び「明治時代の魚津」展を開催し 内全小学校の6年生を対象に博物館見学会を実施し、ふるさと教育の充実を図りました。 事業】(計2回) 協山の危険生物展」(49日間)を開催しました。 「子展(富山のトンボ・ヤゴ編)」を開始しました。 事業】(計20回) (14回)、魚津水辺の調査隊活動(2回)、ワークショップ(9回)、特別展示(2回)、ホタルイカ発光実験(16日間)、発 一ジョン(6日間)や期間限定のシロエビ展示(18日間)を行いました。 一ク事業】 (特別講演会、研究発表会)を開催し、全国からの参加者との情報交流を行いました。 検室事業】 、で「超簡単!3分工作で蜃気楼発生!」「石ころにお絵かきしよう!」等の講座を開催しました。 展示事業】 」「川原の石ころ展」等の企画展を開催しました。 客誘致事業】(再掲) ごデオ(カメ子のおんがえし)を作成しインターネットに公開しました。

		実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)					
成果指標名	単位	H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度 (最終目標年度)	
博物館合計入場者数	1	178,540	184.326	197,432	199,000	201,000	203,000	205,000	207,000	
特彻皓 日 八 万 日 奴	^		104,020	137,402	191,414	188,258				
博物館の企画展と学習会の開催回数		31	29	33	36	37	38	39	40	
	ш				39	33				

_			l				
		基本事業を構成する事務事業の実績	(○:評価対象事業			対象外事業)	
No.	会計名	事務事業名			9年度		担当課
1101			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	歴史民俗博物館管理事業	10,154,000	9,037,405	1,116,595	-	生涯学習・スポーツ課
2		〇 歴史民俗博物館企画展事業	1,256,000	840,178	415,822	В	生涯学習・スポーツ課
3	水族館事業特別会計	水族館一般管理事業	103,427,017	101,563,420	1,863,597	-	水族博物館
4	水族館事業特別会計	水族館施設管理事務	5,664,057	5,664,057	0	-	水族博物館
5	水族館事業特別会計	水族館ホームページ運用事務	441,000	440,640	360	-	水族博物館
6	水族館事業特別会計	〇 水族館施設整備事業	9,500,000	9,484,560	15,440	Α	水族博物館
7	水族館事業特別会計	〇 水族館企画展事業	2,300,000	1,463,207	836,793	Α	水族博物館
8	水族館事業特別会計	〇 水族館博物館事業	12,237,000	10,688,950	1,548,050	Α	水族博物館
9	水族館事業特別会計	元金	1,926,000	1,925,131	869	-	水族博物館
10	水族館事業特別会計	利子	212,000	38,696	173,304	-	水族博物館
11	予算なし	水族館事業特別会計繰出金	117,635,000	110,729,000	6,906,000	-	水族博物館
12	一般会計	〇 蜃気楼ネットワーク事業	62,000	55,415	6,585	Α	埋没林博物館
13	一般会計	埋没林博物館教室事業	70,000	68,933	1,067	=	埋没林博物館
14	一般会計	埋没林博物館調査研究事業	1,278,200	1,275,402	2,798	=	埋没林博物館
15	一般会計	〇 埋没林博物館展示事業	462,000	290,923	171,077	Α	埋没林博物館
16	水族館事業特別会計	水族博物館観客誘致事業(施策9②再掲)	(3,280,000)	(3,252,013)	(27,987)	=	水族博物館
17	一般会計	○ ジオパーク普及事業(施策10①再掲)	(781,000)	(211,837)	(569,163)	Α	埋没林博物館
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
	<u> </u>	· 合 計	266,624,274	253,565,917	13,058,357		

生涯学習の推進

1. 施策(基本事業)の成果水準とその背景

(成果水準が、ここ数年の間どのように推移しているか、近隣他市と比較してどうか、住民期待水準と比較してどうかなどを記述)

【①学び続ける環境づくり】

30

- ◆自ら生涯学習に取り組んでいる市民の割合は、前年度に比べて3.0ポイント上昇し、27.8%になりました。
- ◆若者が取り組む自主事業は、前年度より2件多い17件が実施されました。
- ◆市内各公民館、天神山交流館、新川文化ホール、みどり野高校で生涯学習講座を開催しており、他市に劣らない充実した環境が整っています。 ◆市民一人当たりの図書貸出冊数は、前年度に比べて0.04冊減少し、6.44冊となりました。県内市の平均(平成28年度)は、4.71冊です。

【②地域の教育力の向上】

◆地区公民館の利用者数は、152,098人(前年度比2,492人増)と、今年度も目標値を上回っています。

- ◆埋没林博物館の入館者数は、前年度に比べ3,334人減少し、31,750人となりました。平成29年4月~12月(平成30年1~3月は本館改修工事のため 休館)の入館者数は、前年同期に比べ1,473人増加しました。(約4.9%増)
- ◆博物館及び周辺地域に賑わいを創出するため、平成30年1月~3月までカフェや木育キッズルーム等の整備を行いました。
- ◆歴史民俗博物館の入場者数は、前年度に比べ276人減少し、7,441人となりました。
- ◆水族博物館の入館者数は、149,067人で前年対比100.3%となりました。過去と比較すると平成26年度以降は14万人台から15万人台で推移している マントルでは、1975年は

2. 施策の成果実績に結びついている主な取り組み(事務事業)の総括

(平成29年度において、施策及び基本事業の成果向上に貢献した主な事務事業の取組み内容を中心に記述)

【①学び続ける環境づくり】

<牛涯学習教室等事業>

- ◆学び続ける環境づくりとして、初心者を対象とした生涯学習教室を延べ9教室開催(88名受講)しました。また、生涯学習の成果を発表する生涯学習 フェスティバル(3月開催)や市民の教養を高めることを目的とした市民教養講座を1回開催しました。 <青年活動パワーアップ事業>
- ◆地域における青年活動が停滞する中にあって、青年取材誌発行の取組は、同じ年代の青年にとっての刺激や交流のきっかけづくりとして実施しま
- <図書館教養・普及事業>

◆図書館では、古文書解読会等各種教室、ふるさと文学講座、おはなし会等を延べ154回開催し、延べ2.939人が参加しました。資料や図書等の展示 を25回開催しました。

平成29年度の 評価結果(基本 事業の成果を

考慮し記載)

【②地域の教育力の向上】

<公民館活動振興事業>

◆地区公民館においてそれぞれの地区の特性を活かした事業(高齢者学級、公民館教室、地域異世代交流)を実施し、地域住民の学習意欲の向上 と地域の活性化につながりました。

<歴史民俗博物館管理事業、歴史民俗博物館企画展事業>

- ◆歴史民俗博物館では、企画展を2回開催するとともに、市内全小学校6年生を対象に、企画展の見学会を6~7月に実施しました。
- <埋没林博物館博物館教室事業>
- ◆埋没林博物館では、主として魚津市民を対象に、年11回の博物館教室等の講座を実施し、郷土の自然とふれあいを通して、その重要性や意義へ の理解を深めました。

<水族博物館事業>

- ◆ホタルイカ発光実験、発光実験サマーバージョンは、非常に人気が高いイベントであり、平成28年度に整備した「うおすいファミリウム」において企画 展やワークショップを実施したことも、入館者の確保につながりました。また、HPやInstagramを利用してイベント等の情報発信を強化したことも、入館 者の確保につながりました。
- 3. 施策の課題認識及び取り組み状況

(前年度末で残った課題、既に現年度で取り組んでいること、又は取り組むこととしている予定を記述)

【①学び続ける環境づくり】

- ◆生涯学習教室の受講応募者が減少傾向にあることから、市民の多様な学習ニーズの把握や教室の在り方についての見直しを行います。
- ◆図書館では、利用者数、貸出冊数の増加を図るため、市民ニーズにあった資料の充実と図書館利用のPRを行います。

【②地域の教育力の向上】

- ◆公民館活動に地域への郷土愛を高め、地域の活性化を図る事例を学ぶため、先進地視察研修を実施して、地区公民館の利用者増を図っていきま
- <地域拠点施設整備事業>(再掲)
- ◆平成31年4月の星の杜小学校の開校に向けて、上中島、松倉両地区の拠点施設(公民館)を整備していくため、地域の関係者と協議しながら、整 備計画案を作成していきます。

【③博物館の充実】

- ◆埋没林博物館では、蜃気楼ライブカメラの増設やWi-Fiの整備等により、蜃気楼の動画等のコンテンツを充実させるとともに、InstagramやFacebook
- 等も活用し、情報発信を強化していきます。また、カフェや木育キッズスペース等の憩いの空間を整備したことにより新たな集客を図ります。 ◆歴史民俗博物館においては、ユネスコ無形文化遺産に登録された「タテモン行事」、発祥から100年を迎える米騒動、越中三大山城といわれる松倉 城などをテーマに、展示のさらなる充実に取り組みます。
- ◆魚津水族館では、常設展示のマンネリ化解消が課題となっており、H30年度はサンゴ魚類コーナーの改修や、展示物の解説の充実など、ハード・ソ フト両面での計画的な更新により入館者増を図ります。

課題等につい て記載)

- ◆地区公民館においてそれぞれの地区の特性を活かした事業を実施し、誰もが学びやすい環境づくりに努めるとともに、地域住民の学習意欲の向上 と地域の活性化を図ること。

施策の方針 ルスのカゴ (今後の事務の 取組みの参考)

◆市民が幅広く生涯学習活動を行うことができるよう、誰もが学びやすい環境づくりを進めます。 ◆地区の特性を活かした事業などを通じて、地域住民の学習意欲の向上を図ります。 ◆図書館、埋没林博物館、水族館は、展示やサービスの充実や積極的な情報発信を行うとともに、さらなる利用者増や収入増に向けた取組みを推進 します。